

適性検査解答例【1】

受検番号	番
------	---

得点	【1】	【2】	計
	*	*	*

\*  らんには何も記入しないこと。

1

[問 1]  
4点

ウ
---

*
---

[問 2]  
15点

ア → ク → キ → ウ → イ
-------------------

*
---

2

[問 1]  
4点

工
---

*
---

[問 2]  
12点

①	12%	②	1.2 g
③	6 g	④	50 g

*
---

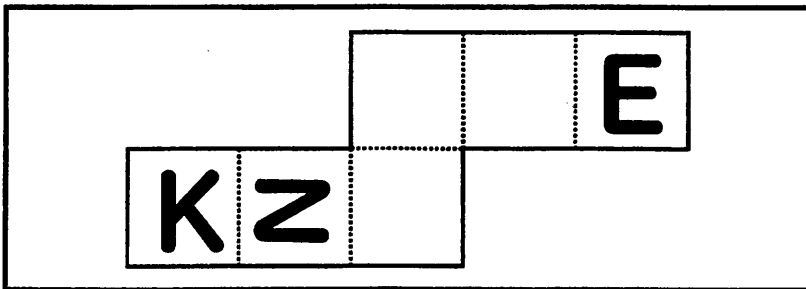
3

[問 1]  
10点

① 直射日光をさえぎること
② 風通しをよくすること

*
---

[問 2]  
7点



*
---

4

[問 1]  
12点

① 工	② 才	③ イ
-----	-----	-----

*
---

[問 2]  
12点

第一走者	第二走者	第三走者	第四走者
C	→ A	→ D	→ B

*
---

適性検査解答例【2】

受検番号	番
------	---

得点	【2】
	※

※  らんには何も記入しないこと。

5

【問1】 12点

Aチーム		Bチーム		Cチーム		Dチーム		Eチーム	
学年	地区	学年	地区	学年	地区	学年	地区	学年	地区
6	南	6	南	6	北	6	南	5	北
5	北	4	南	5	南	4	北	5	北
3	北	4	北	3	南	3	南	4	南
2	南	2	北	2	北	2	北	2	南
						1	北		

※

【問2】 12点

こども会の人数は、図1の合計人数から21人である。  
 または会話の中から「70円の500mLペットボトル飲料を人数分買うと1470円」としているので、 $1470 \div 70 = 21$ 。だから、21人である。

飲み物は、500mLを21人に配ると考えると、  
 $500 \times 21 = 10500$ 。だから、10500mL(10.5L)必要である。  
 または、1人あたり250mLを2回配られるので、21人分を求めると、  
 $250 \times 2 \times 21 = 10500$ 。だから、10500mL(10.5L)必要である。

ひろこさんの考えた組み合わせは、ケース売りよりも10円安いので、  
 $850 - 10 = 840$ により840円。  
 10.5Lになる組み合わせは、2Lペットボトル飲料3本と1.5Lペットボトル飲料3本。  
 金がくを計算すると、 $150 \times 3 + 130 \times 3 = 840$ により840円。  
 よって、2Lペットボトル飲料3本と1.5Lペットボトル飲料3本。

りさこさんの考えた組み合わせは、ケース売りよりも30円安いので、  
 $850 - 30 = 820$ により820円。  
 10.5Lになる組み合わせは、2Lペットボトル飲料5本と500mLペットボトル飲料1本。  
 金がくを計算すると、 $150 \times 5 + 70 \times 1 = 820$ により820円。  
 よって、2Lペットボトル飲料5本と500mLペットボトル飲料1本。

※